



©DitO製作委員会 Photo by Jumpei Tainaka

2026年7月17日(金)

午後7時～午後9時10分

武蔵野プレイス4階フォーラム

開場:午後6時30分 上映時間:118分

上映作品の監督・主演を務める結城貴史さんご来場予定

- 申込 ◆ 7月2日(木)午前9時30分より  
電話またはプレイス1階カウンターにて受付  
※映画会当日はプレイス1階カウンター受付のみ
- 定員 ◆ 100名  
参加費 ◆ 無料  
対象 ◆ 武蔵野市在住・在勤・在学の方(中学生以上)

『DitO』とはフィリピンのタガログ語で  
ここ=here の意。



## Story

日本に妻子を残し、異国の地・フィリピンで再起をはかるプロボクサー神山英次。ある日、神山の前に一人娘の桃子が現れる。再会した父と娘は衝突しながらも徐々に親子の絆を深めていく。そんな中、40歳を迎えた神山に、ラストチャンスとなる試合の話が舞い込んでくる。

 監督・主演を務める結城貴史さんご来場予定 

結城貴史 Takashi Yuki 1976.03.24



俳優・監督・映像制作会社KURUWA.LLC代表。  
NHK連続テレビ小説「ちゅらさん」で映像デビュー。

俳優として国内外の映画・ドラマに出演。

Disney+ ドラマで「フクロウと呼ばれた男」(2024)では主要キャストを務めるなど国際的に活動。

2011年に曲輪合同会社を設立、プロデューサー・監督業へと活動を広げた。

監督デビュー作『DitO』(2024)は、国際映画祭において、作品賞を含む12冠を獲得。

主演・田辺桃子、共演・尾野真千子、さらにマニー・パツキャオの特別出演が大きな話題を呼んだ。

同作は日本でロングラン上映され、主要配信プラットフォームにて配信中と共に 現在、フィリピン公開に向け準備中。

そして、フィリピン政府機関DTIと共に第二弾監督作『Niko(仮)』をフィリピンにてスタンバイ中。



日本・フィリピン | 2024年 | 118分 | 日本語・タガログ語(日本語字幕)

監督・主演: 結城貴史

出演: 田辺桃子、尾野真千子、マニー・パツキャオ(特別出演)

シネマプレイスでは上映作品に関連する本を展示しています。  
上映終了後、貸出もできます。ぜひご覧ください。

### ご来場の際の注意事項

 会場椅子は座面が硬めです。

必要な方は座布団・クッションなどをお持ちください。

 座席により送風が強く当たる場所があります。

必要な方は羽織れるものをお持ちください。

 駐輪場が大変混み合う場合があります。

自転車で参加される方は時間に余裕をもってお越しください。

※参加できるのは申込されたご本人様だけです。代理の方は参加できません。